

一般社団法人 大学女性協会
2020 年度国内奨学生募集要項

I 応募資格

- 一般奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子学生で、学業人物ともに優れた者。
- 社会福祉奨学生 文部科学省の認可する大学の学部・大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があり、かつ学業人物ともに優れた者。
- 安井医学奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者。
- *備考
- ・経済的理由は、一切問わない。
 - ・1大学から各部門1名ずつ応募することができる。
 - ・過去に当協会の奨学金を授与された者は、再応募することはできない。
 - ・社会福祉奨学生は、身体障害者手帳の交付を受けていること。
 - ・在籍年数に休学期間は含まない。
 - ・翌年2月末日に、現在の大学に在籍であること。
 - ・秋入学の場合は応募年の10月末日時点で上記資格をみたしていること。

II 支給額および募集人数

- | | | |
|---------|------------|------------------|
| 一般奨学生 | 大学院生 20 万円 | 6名 |
| 社会福祉奨学生 | 学部生 10 万円 | |
| | 大学院生 20 万円 | 学部生、大学院生合わせて3名以内 |
| 安井医学奨学生 | 大学院生 30 万円 | 1名 |
- *備考
- ・応募状況により奨学生人数を変更することがある。
 - ・奨学金は1回限りである。

III 提出書類 (下記(1), (2), (3), (4), (6)はホームページからダウンロードして使用のこと。6月中旬掲載)

- (1) 履歴書・自己紹介書 (写真貼付)
- (2) 一般社団法人大学女性協会国内奨学生推薦書
 - ・記入者は在籍する大学の学長・学部長・学科長・指導教員のいずれかであること。
 - ・学長氏名・印又は奨学金担当者職名・氏名・印が必要。
- (3) 研究・勉学の内容について
 - ・大学院生は様式A
 - ・学部生は様式B
- (4) 研究業績リストおよび社会的活動
 - ・大学院生のみ
- (5) 学業成績証明書
 - ・在籍する(直近に在籍した)大学院(学部生は大学)のもの。
- (6) 身体障害状況報告書と身体障害者手帳の写し
 - ・社会福祉奨学生のみ

IV 応募方法および締切り

応募者は、応募書類を在籍大学へ提出する。
大学は一括して2020年8月31日(月)(必着)までに、支部が設置されている都道府県の大学は当該支部に、支部が設置されていない県の大学は本協会本部に、応募書類を提出すること。

V 結果通知

選考結果は、本人・大学学長・推薦支部長に2020年11月末日までに電子メールで通知する。

VI その他の留意事項

- (1) 一般奨学金、社会福祉奨学金、安井医学奨学金を授与された者は2022年3月31日までに本協会会長宛に[研究成果報告書]を提出すること。提出のない場合は奨学金の返還を求めることがある。
- (2) 国内奨学金贈呈式は2021年1月に東京において開催の予定。(詳細は後日通知する)
- (3) 応募者は、「連絡用応募者情報」を当協会ホームページからダウンロードし必要事項を記載し、メールでkokunaifellowship@jauw.orgのアドレスに送付すること。
- (4) 不明の点は当協会又は当該支部に照会のこと。

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	学群 _____ 学類 _____ 年次 _____									
	学籍番号				性別	男・女		現住所	〒 _____ TEL (_____)		
	フリガナ										
	氏 名				家族住所	〒 _____ TEL (_____)					
家 族 及 び 所 得	続柄	氏 名	年 齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称			給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額	
	父				年				万円	万円	
	母				年				万円	万円	
	父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 ()										
	主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 ()										
						年				万円	万円
						年				万円	万円
						年				万円	万円
						年				万円	万円
	別 居 者 に × 印	続柄	氏 名	年 齢	学 校 名		設置者別	学校種別		通学別	控 除 額
本人				筑波大学		国立			※自 宅 自 宅 外	万円	
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅 外	万円	
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅 外	万円	
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅 外	万円	
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無								
	障害者がある世帯		※有・無	続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()			万円				
	その他										
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)			認 定					
	アルバイト		月額 (千円) 内容 ()			総収入金額		① 万円			
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 ()			必要経費		② 万円			
		申請中	月額 (千円) 団体名 ()			特別控除額		③ 万円			
	その他の収入		月額 (千円) 内容 ()			総所得金額		④=①-②-③ 万円			
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数	人
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤	万円
	修得単位数または科目数									家計充足率	

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
(父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
(父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。